



カーテン採寸方法

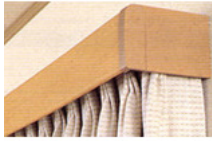
1 まず最初にカーテンレールの種類を確かめましょう。レールの種類によって測り方が変わります。




機能レール (壁についている)



装飾レール
(木や金属製の棒状レール)



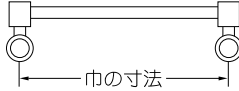
ボックスつきレール
レールが天井に (埋め込みor目かくしでレールが見えない)
直接ついている



天井付レール (出窓など)

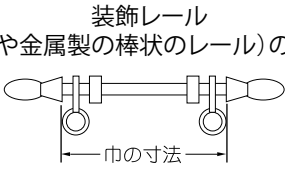
2 レールの長さ (巾) を計りましょう。

機能レール (金属レール) の場合



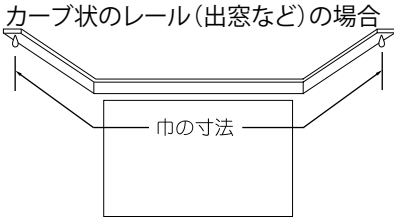
吊り金輪の中心から採寸

装飾レール (木や金属製の棒状のレール) の場合



棒の巾、キャップの付け根から採寸

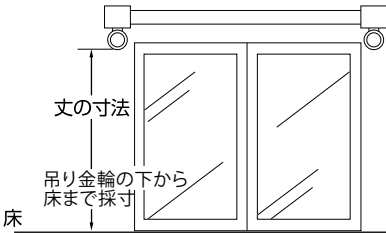
カーブ状のレール (出窓など) の場合



出窓に沿ってついているレールを採寸

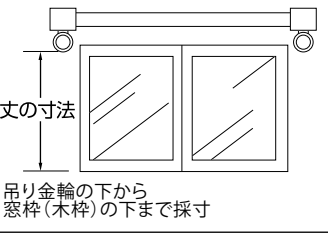
3 吊り金輪の下からの寸法 (丈) を計りましょう。

大窓 (掃き出し窓・テラス窓) の場合



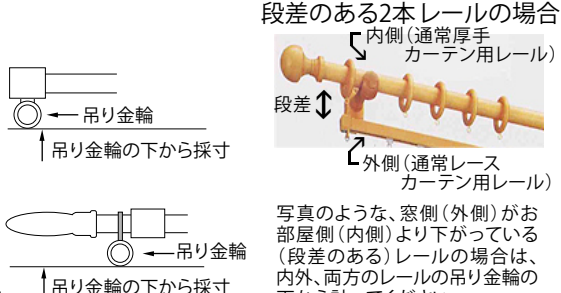
丈の寸法
吊り金輪の下から床まで採寸

小窓 (腰窓・小窓) の場合



丈の寸法
吊り金輪の下から窓枠 (木枠) の下まで採寸

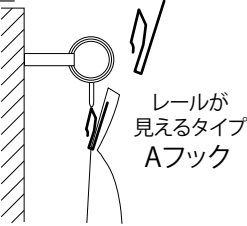
段差のある2本レールの場合



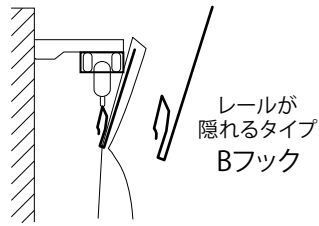
内側 (通常厚手カーテン用レール)
外側 (通常レースカーテン用レール)
段差
吊り金輪の下から採寸

写真のような、窓側 (外側) が部屋側 (内側) より下がっている (段差のある) レールの場合は、内外、両方のレールの吊り金輪の下から計ってください。

4 レールの見え方を選びましょう。
(レールが見えるAフックか、レールが隠れるBフック)



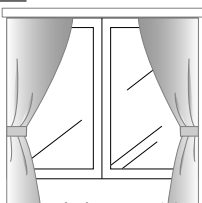
レールが見えるタイプ
Aフック



レールが隠れるタイプ
Bフック

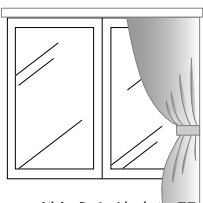
5 カーテンの開き方を選びましょう。

両開き



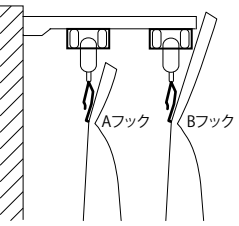
中央より両側に開きます

片開き

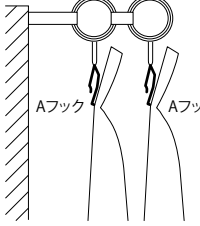


どちらか片方に開きます

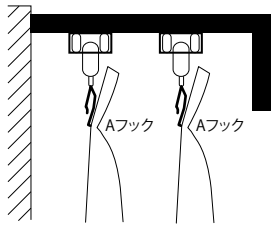
フック使用例



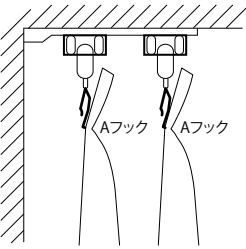
機能レール (壁付け)



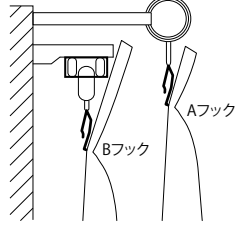
装飾レール



ボックスレール



天井付レール (出窓など)



段差のある2本レール
(装飾+機能レール)